

エコサイコロジー

担当者	川浦佐知子（南山大学人文学部講師）
概要	<p>これまでのエコロジーというと、どのように自然環境を守るか、どのように自然環境を有効に使うか、どのようにリサイクルを徹底させるか、といった点に焦点が置かれてきました。もちろん、現存する原生林や湿地、絶滅に瀕する種をどうしたら救えるのか、そしてどのようにしたら、我々の生活を支える様々な資源をより有効に使えるのか、を考えることには意味があるし、必要性もあります。しかし、私達に今必要なのは、自然を生き物の共同体として見る視点、そして、その共同体の一員としての自己を意識することではないでしょうか。</p> <p>エコサイコロジーは、自然と人との間に存在する心理的つながりを尊重することで、自然とともに在ることによって起こる癒し、また自然との関係が断ち切られることによってもたらされる精神的・心理的影響に焦点を当てます。</p> <p>この講座では：</p> <ul style="list-style-type: none">・共同体としての自然・自然の一部としての自己・自己と宇宙のダイナミズム・消費文化に潜む現代人の精神構造・環境破壊が我々に与える心理的影響・「私」の中の自然 <p>といったテーマを扱っていきます。</p> <p>自然とのつながりをもっと深めてみたい方、自分の在り方を自然とのつながりの中で見つめてみたい方、自己成長、自己理解、心理療法に興味のある方で、現代人の在り方を今までとは違った角度から捉えてみたい方、環境問題、自然教育に取り組まれている人で、発想を広げて人と自然のつながりを考えてみたい方にお勧めします。</p>
日程	7/21（金）18：30～21：00 7/22（土）、7/23（日） 9：00～17：00
定員	20名
会場	南山大学 D棟
研修費	26,250円（消費税ならびに申込金2,000円含む）
アンケート	<ul style="list-style-type: none">・宗教性ではなく、事実をおいかけ、考え、他とちがう自分を自分でつくっていくことというのを強く意識したい気持ちになったこと。・先生と仲間のあたたかさでそのままの自分でいられて心地よかったこと。